



つながりから生まれる力

賢明女子学院中学校高等学校

私たちの結論



人とのつながりから生まれる力



発表のポイント

- 1 賢明女子学院の原点は「行動力」
- 2 奉仕活動のモットー Love is Action!
- 3 わたしたち こどものチカラ
- 4 つながり から しあわせ・Well-Beingへ

1 賢明女子学院の原点は「行動力」



女性

創立者マリー・リヴィエ

紛争

18世紀フランス革命の時代

障がい

1歳から歩くことが困難

創立者の活動内容

貧しい子どもの教育

貧者への食糧支援

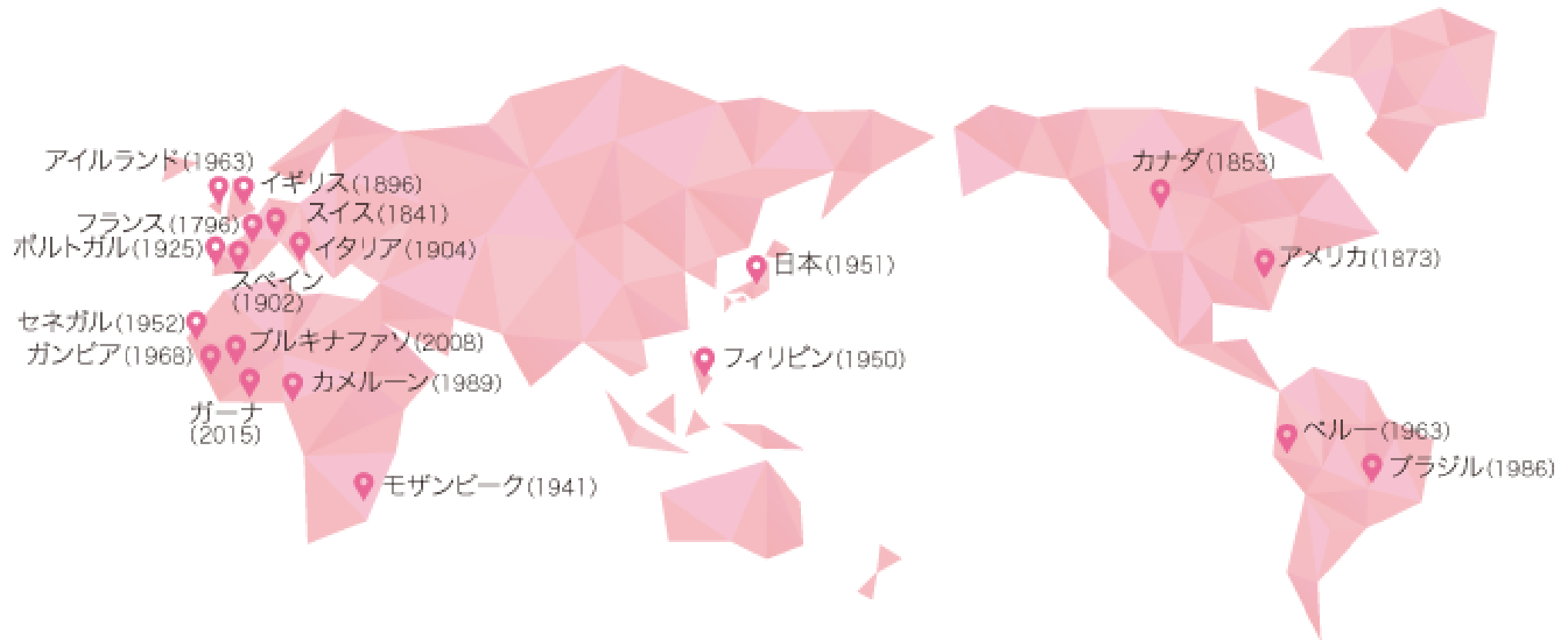
病人の世話

若い女性の相談



困っている人がいれば すぐ行動する

世界に広がる姉妹校



創立者の精神は奉仕活動として引き継がれ



その特徴は全校生参加！

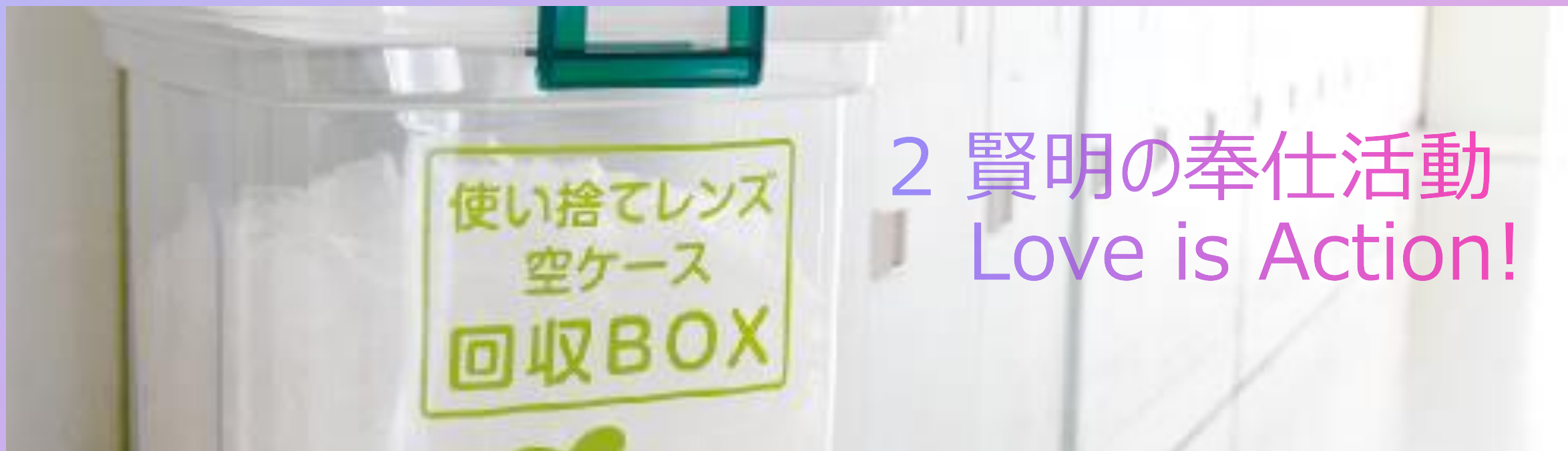
50年以上続く
クリスマス 愛の運動
大阪西成区の労働者支援
施設、児童施設にお米、
毛布、食料を寄付

奉仕活動の原点は、まず知ることから

全校や学年ごとの人権学習

「いじめについて」「コロナ病棟看護師からのメッセージ」「LGBTなど性的少数者に関わる人権問題」「難民問題を考える」「世界とつながる教室」など、様々な問題について現状を知り、わたしたち中高生が何が出来るかを考えるきっかけとなっている。





2 賢明の奉仕活動 Love is Action!

①奉仕委員会の活動

- ・長期休暇中の奉仕活動（中 1 から高 3 までの有志が参加）
- ・コンタクトレンズケースの回収→日本アイバンク協会に寄付
- ・口と足で書く芸術家協会の商品購入 ・校内における人権学習のお手伝い

ネバーランド



大津みやび野ホーム



2 賢明の奉仕活動 Love is Action!

- ②生徒会総務の活動
 - ・フィリピンの子どもの教育支援DeARプロジェクト
 - ・街頭での募金活動
 - ・こども食堂でのボランティア

DeAR プロジェクト

ChildFund
Japan

Devotion and Action for Righteousness

2010年 生徒会の発案で
月一回の粗食と100円募金
をフィリピンの子どもたちへ



二階町こども食堂に 2 年前からお手伝い

2024年12月には校内でクリスマス会を開催



発表のポイント

- 1 賢明女子学院の原点は「行動力」
- 2 奉仕活動のモットー Love is Action!
- 3 わたしたち こどものチカラ
- 4 つながり から しあわせ・Well-Beingへ



3 わたしたち こどものチカラ

Be Leaders

Be Leaders



SDGsの達成を目標に
活動したい人が

自主的に
考えて行動する
中高70名が所属

もっと社会について考え、行動したい！



Be Leadersの活動

- ・古着で難民支援
- ・ベルマークで寄付
- ・新聞で啓蒙活動
- ・弁論で共有
- ・海のごみで環境学習
- ・フードドライブでこども支援
- ・小学校で出張授業

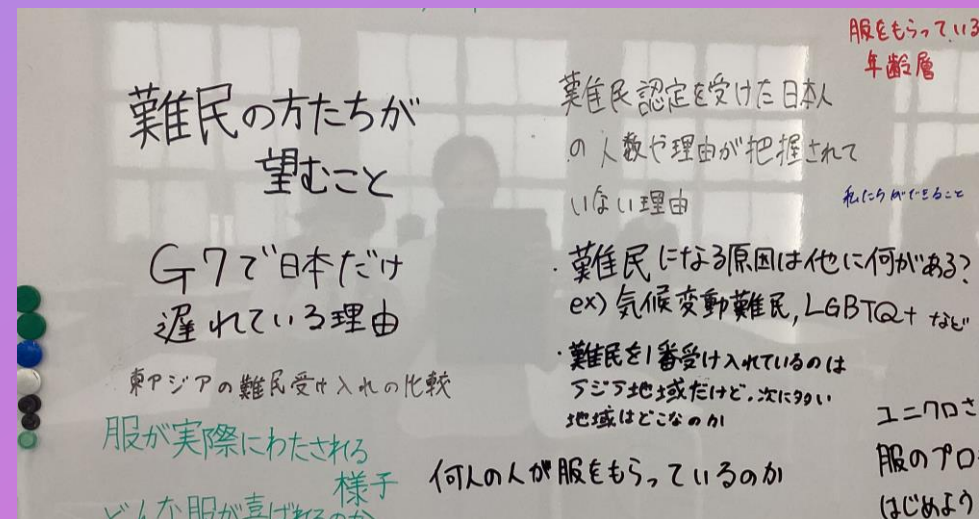
年に3回 定期的にフードドライブを実施

フードバンクはりまさんに寄付 食べものに困っている家庭に届けられます



届けよう、服のチカラ プロジェクト

世界や日本の難民について調べ学習を行い、発表。そこで出た疑問点をファーストリテイリング社に伝えました。後日、社員さんによる授業で詳しい説明を受けました。



4.608枚

メンバーが各団体に直接交渉し、回収箱を設置
たくさんの子ども服を届けることが出来ました。



2024年度 回収した子ども服の内訳

🏆 イオンタウン姫路	842着	広畑小	344着
🏆 白國神社	802着	香寺中	120着
🏆 白鷺小中	684着	五字ヶ丘幼稚園	533着
船場小	114着	二見北幼稚園	175着
二見北小	115着	岡村ゼミナール綿町校	151着
長谷小	64着	アリス	36着
中寺小	160着	大法寺	33着
城陽小	364着	ソロプチミスト	90着
		校内 (学祭を含む)	349着

ベルマークの収集 と寄付

各クラスの教室に
ベルマーク回収箱
を設置
学期に2回ずつ、
コンテストを実施



ベルマーク協会HPより



地道で大変な作業を
学年を超えて協力

兵庫海ごみリーダー養成講座に参加



ニューヨークの国連で自分たちの考えを提案し決まったりするなど、どんどん変革の輪を広げていくドキュメンタリー映画です。

自分たちよりも小さい
小学5年生が地球のため
に活動していて、一人
一人の小さな行動でも
沢山の人を巻き込む事
ができれば大きな行動
を起こす事ができると
気付かされました



そこで経験したことをメンバーに紹介し共有

賢明女子学院+淳心学院合同弁論大会



SDGs HeadLine2024

～SDG s 達成への道～



燈台の光プロジェクト Be Leaders 新聞班

2024 年 12 月 2 日 (月) 2024 年度 3 号
(通刊 26 号)

新聞の発行

編集

テーマ

インタビュー

写真

すべて生徒が
作ります

第6回 賢明弁論大会 松浦杯

2024年9月28日(土) 実施 場所: 本校メディアセンター

弁士(発表順)・結果

淳心 高校二年生 鶴目 悠太

第四位

演題「ペットボトルから「マイボトル」へ」

淳心 高校一年生 藤村 雄太

第二位

演題「質の高い教育をみんなに」

賢明 高校二年生 神足 佳音

優勝

演題「つながり」

淳心 高校一年生 佐藤 夏納円

演題「令和の米騒動を通じた消費者の責任と日本の農業」

賢明 高校二年生 香山 裕莉絵

第三位

演題「十人十色」

賢明 高校二年生 升木 真央

第五位

演題「ウチと俺」

賢明 中学三年生 流郷 玲衣

演題「ヘアドネーションへの第一歩」

賢明 中学二年生 松村 咲結貴

演題「未来ある地球のために」

淳心 高校一年生 藤井 寿明

演題「経済発展と人の命を助けるために」

賢明 中学二年生 村岡 桜花

演題「本当にできる事」

弁論大会に参加して…

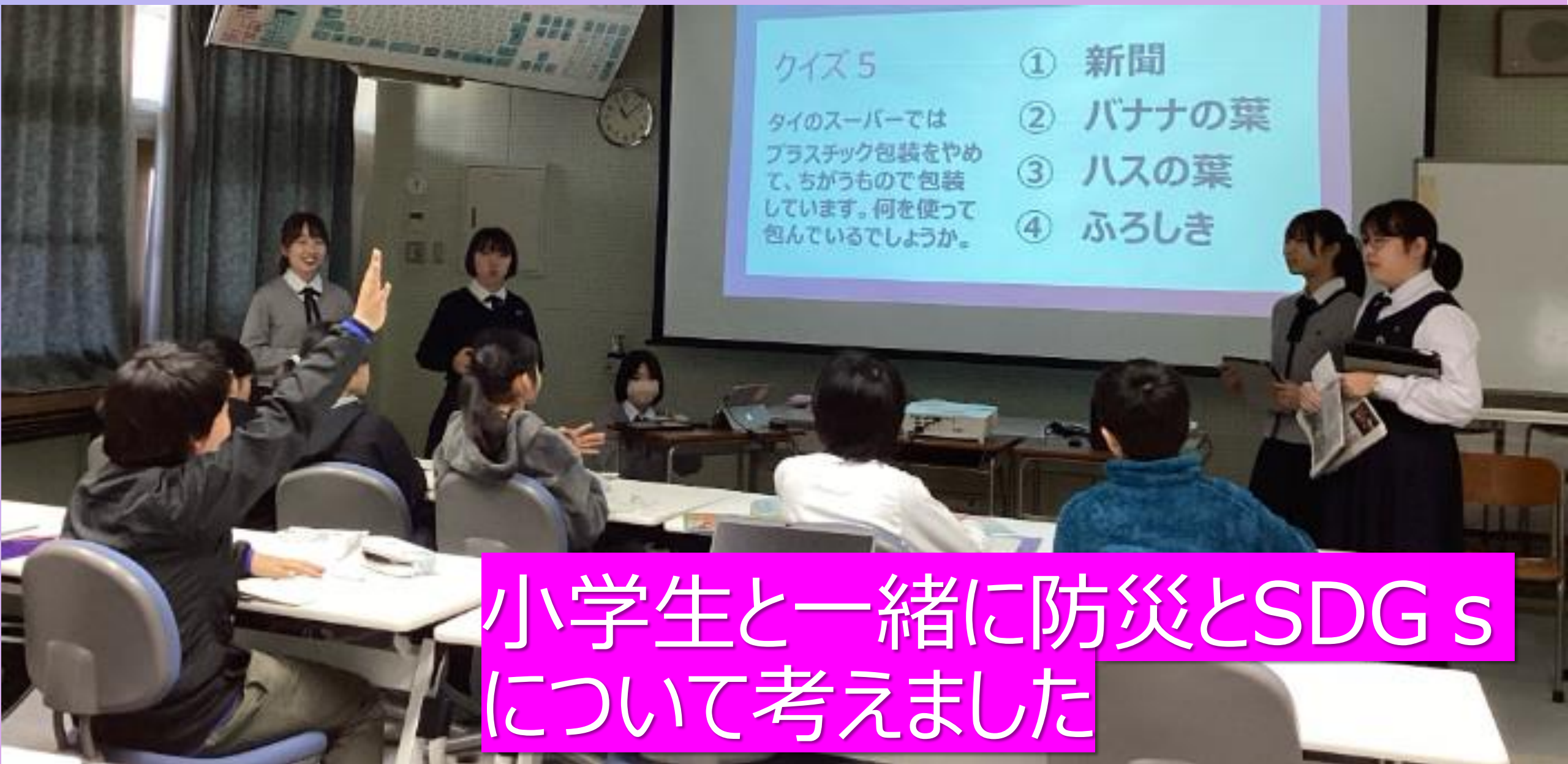
私たち二人は今回の弁論大会でそれぞれの視点から性的少数者について意見を述べた。

今では世界でも広く認識されているLGBTQ。今年の九月二十四日にはタイで同性婚の制度が認められ、来年の一月二十二日から施行されることが決まった。同性婚の法制化は東南アジアでは初めてで、アジアでは台湾とネパールに続いて、三例目となる。このように

LGBTQ は少
での理解はま
とそれぞれの
一つ目は「
でジェンダー
ちややランド
ある。そもそ
まで遡る。こ
活レベルが一
たちが貴族た
対の「青」な
今では当たり
たのは一九六
ーロッパ語
が迷わないよ
設を表すビク
時デザインを
再検討し、結
トを履く国も
年では多様性
まま認められ
既存のジェン
うな社会が到
な社会を実現
とも思われる
はまず個人に
えられている
の結果に対し
することだ。
たちは色の呪

SDG s 出張授業 in 谷内小学校





クイズ5

タイのスーパーでは
プラスチック包装をやめ
て、ちがうもので包装
しています。何を使って
包んでいるでしょうか。

- ① 新聞
- ② バナナの葉
- ③ ハスの葉
- ④ ふろしき

小学生と一緒に防災とSDG s
について考えました

わざわ

ふせ

災いを防ぐ

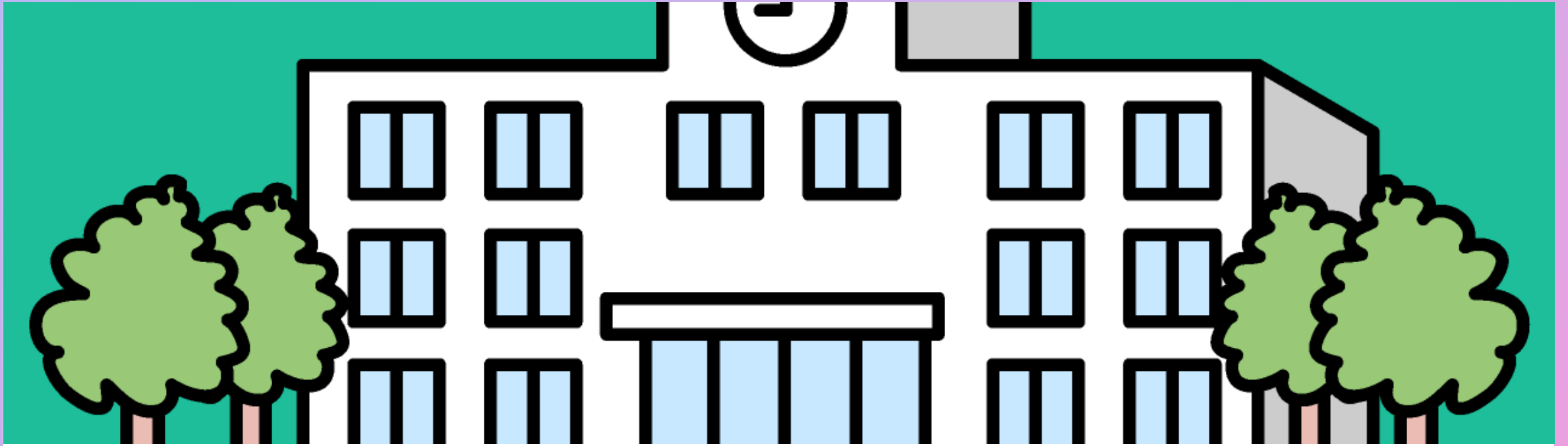


わざわざ

災いとは

人が幸せでない状況

それを防ぐために何ができるのか？



SDG s 出張授業を受けた
谷内小学校の小学 5 年生
が書いてくれた感想から

○授業を受けて感じたこと、考えたこと

わたしは Be Leadersさんが教えてくれた、木と水の
リサイクルが大切と聞いてわたしもかんさうを考えて水を
出さず、ばなしにしないようにすることと、紙をむだ
に使いすぎないようにこれから取り組みたいと思います。

○これから防災やSDGs(しあわせを増やすために)に関して、やってみたいこと
ベルマークを集めて、なんみんでこまっている人を少しでも
力になれるように支えたいと思います。

メッセージがあれば書いてね！イラストでもいいよ！

ありがとうございました。



○授業を受けて感じたこと、考えたこと

私はSDGsをすごく遠いのように感じて
いましたが、私たち1人1人のつみがさねにより、
少しずつ社会は変わってゆくものだと考えが変
わりました。

○これから防災やSDGs(しあわせを増やすために)に関して、やってみたいこと

文房具を大切に買って
次々に買わない

メッセージがあれば書いてね！イラストでもいいよ！

SDGsのことがよく分かりました!!!

ありがとうございました。





**LEAVE
NO ONE
BEHIND**

4 つながり から しあわせ・Well-Beingへ



活動を通して
人と協力し共有する
ことを学んだ

それが大きな力とな
り、周りの人の幸せ
や社会貢献につな
がる！

今後の課題

- ・全校生で、SDG s の実現に向けて169のターゲットを意識した取り組みを展開する
- ・他校や地域の人達と出来る社会活動を提案する





これからわたしたちと一緒に
に活動しませんか

賢明女子学院
中学校高等学校
Be Leaders